



***SLiCK***

アセンブリーマニュアル



はじめに

|

完成車とフレームセットの  
限定生涯保証

|

必要なツール

01

説明書

01

1 シートポスト

01

2 フォーク、ステム、ヘッドセット

03

3 Di2ケーブル配線

05

4 エアロバー組み立て

07

5 フロントブレーキ取付け

10

6 ボトムブラケット

12

7 ボトルケージ

13

8 リアドロップアウト

14

9 ストーラパック

14

**SLICK**

アセンブリーマニュアル

## はじめに

FACTOR製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。以下の手順を十分に確認し、正しい作業と使用のためにそれらに従ってください。以下の指示と警告に従わない場合、製品の損傷、自転車の損傷、および深刻な状況での怪我や死亡の原因となる可能性があります。

適切な組み立てには、特定の工具と自転車のサービス経験が必要であるため、資格のある自転車整備士が製品を組み立てることをお勧めします。FACTOR BIKESは、製品の不適切な組み立てや取り付けによる損傷やけがについては責任を負いません。

## 完成車およびフレームセットの限定生涯保証

以下の制限、規約、条件に従い、Factorは、最初の所有者に対して一生限、新しいFactor完成車またはフレームセットのそれぞれに材料や仕上がりに欠陥のないことを保証します。

生涯限定保証は、自転車が通常の状態で作動および使用されることを条件とし、所有者のハンドブック (Factor完成車に付属) に従って適切にメンテナンスされることを条件とします。

この生涯限定保証は、塗装/仕上げ、通常の消耗と見なされるFactorコンポーネント、完成車やフレームセットに取り付けられているホイール、ドライブトレイン、ブレーキ、サスペンション関連部品やコンポーネントなどのサードパーティコンポーネントには適用されません。

通常の摩耗の影響を受けると考えられるすべてのFactorコンポーネントは、1年間の限定保証の対象となります。この限定保証の期間は、お客様が自転車を所有した日から1年間とします。

通常の摩耗の影響を受けると考えられるFactorコンポーネントは、完成車に付属の技術補足書やユーザーマニュアルに記載されています。Factorの完成車に含まれている、または取り付けられているすべてのサードパーティ製コンポーネントは、製造元が指定するとおり、それらのコンポーネントに適用される製造元の保証の対象となります。

追加条件: この生涯限定保証は、この新しいFactor完成車またはフレームセットの最初の所有者に対してのみ行われ、最初の所有者がFactor完成車の所有権を保持している間のみ有効です。この生涯限定保証は譲渡できません。

FACTORの限定生涯保証の資格を得るには、[www.factorbikes.com](http://www.factorbikes.com)にアクセスして、ご購入から15日以内に製品を登録してください。

完成車を贈り物として購入した場合、贈り物の最初の受取人は、この生涯限定保証のための最初の所有者であると考えられます。

この生涯限定保証に基づくあなたの権利を行使するために、完成車またはフレームセットは、領収書や、販売請求書や、またはシリアル番号によって完成車またはフレームセットを特定するその他の適切な購入証明とともに、Factorまたは認定されたFactorの販売店に提示する必要があります。

除外と制限:

上記の保証、または暗黙の保証には、以下は含まれません:

使用国で適用される可能性のある特定の国の法的要件に準拠するために必要な変更を除いて、元の状態からの変更。

通常の消耗。

自転車の異常で且つ営利目的の使用、または自転車本来の用途以外での使用。取扱説明書に従わないことによる損害。

以下のような結果として生じた塗装仕上げとデカールの損傷：通常の消耗、競技への参加、ジャンプ、ダウンヒル、および/またはそのようなイベントのトレーニング、または厳しい条件や気候に自転車をさらしたり、自転車に乗ったりした結果。

完全なまたは一部分の交換、修理、返却、切り替えにかかる労働および/または輸送料金。

事故、放置、不適切な取り扱い、乱用または故意の損傷、誤用、不適切な組み立て、および本来意図されていない、または自転車と互換性のないデバイスまたはコンポーネントの使用。

お客様、またはFactorの認定修理業者ではない第三者による変更または修理。

お客様によって提供された任意の仕様。救済：特に明記されていない限り、上記のFactor保証または暗黙の保証に基づく唯一の救済は、Factorの独自の裁量による同等以上の価値のある欠陥部品の修理または交換に限定されます。

この救済措置を除き、契約、保証、過失、製造物責任、またはその他の理論に基づくかどうかにかかわらず、人的傷害、物的損害、または経済的損失の損失または損害を含むがこれに限定されない、直接的、偶発的、または結果的な損失または損害について、Factorは責任を負わないものとします。

この限定保証は、Factorの過失または法律で除外または制限できないその他の責任によって引き起こされた死亡または人身傷害に対するFactorの責任を除外または制限するものではありません。あなたが使用者でなければ、Factorは明示的または黙示的を問わず、その他の保証を一切行いません。商品性、合理的な注意、特定の目的への適合性の保証を含む、すべての黙示の保証はここでは否認されます。

その他：

Factorが裁判で勝訴した場合、所有者の請求を弁護するためにFactorが被った弁護士費用および訴訟費用を含む費用をFactorに払い戻すことに同意するものとします。

購入した国以外で行われた申し立てには、追加料金と制限が適用される場合があります。

保証の詳細と期間は国によって異なる場合があります。この保証はあなたに特定の法的権利を与えます、そしてあなたは場所によって異なるかもしれない他の権利を持っているかもしれません。この保証はお客様の法的権利には影響しません。

この保証声明が現地の法律と矛盾する場合、この保証はそのような法律と矛盾しないように変更されたものとみなされます。このような法律の下では、特定の免責事項および制限がお客様に適用される場合があります。

一部の州および国では、付随的または結果的損害または保証の除外または制限を許可していないため、上記の制限または除外が適用されない場合があります。

管轄裁判所により、この限定保証の特定の規定が適用されないと判断された場合、かかる決定は、この限定保証の他の規定に影響を与えず、他のすべての規定は引き続き有効であるものとします。

この限定保証の英語版が優先されます。

この限定保証は、欧州連合と米国の法律に準拠し、欧州連合と米国の裁判所は、この限定保証またはその主題または構成(非契約紛争または主張を含む)に起因または関連して発生する紛争または請求を解決するために非独占的管轄権を有するものとします。

## 必要なツール

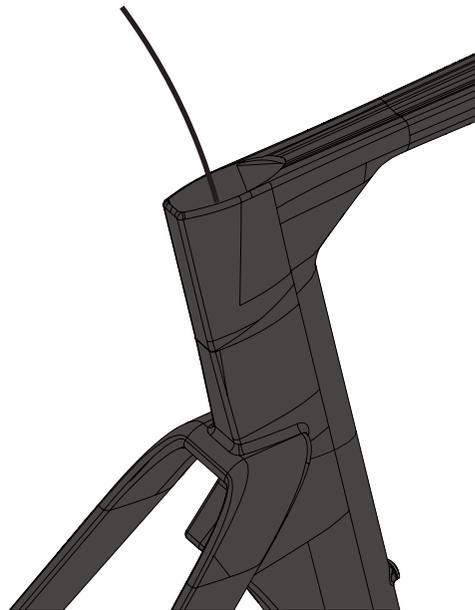
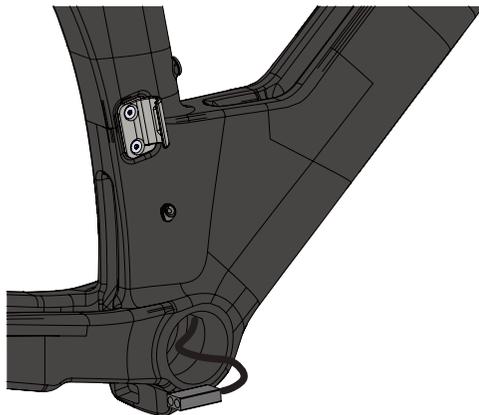
- ✓ 2、2.5、3、4、5、6mm六角レンチとT20ビットのトルクレンチ
- ✓ Enduro BearingのBRT-002ベアリングプレス
- ✓ サンドペーパー（120-180グリット）
- ✓ Park ToolのIR-1
- ✓ グリスおよびLoctite 243と641
- ✓ イソプロピルアルコール

## 説明書

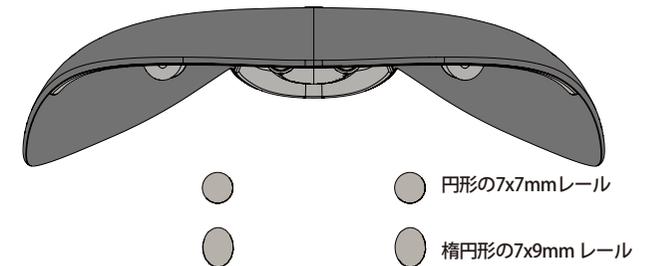
フォーミュラ1レーシングカーと同様に、Factor SLICKは本当に印象的な結果を実現するために少しの忍耐とメカニカルなスキルを必要とします。認定されたFactor販売店によって自転車の組み立てとメンテナンスがされることをお勧めします。あなたのメカニックにあなたの夢のバイクを作るのを助けてくれたことに感謝することを忘れないでください！

### 1-1 シートポスト

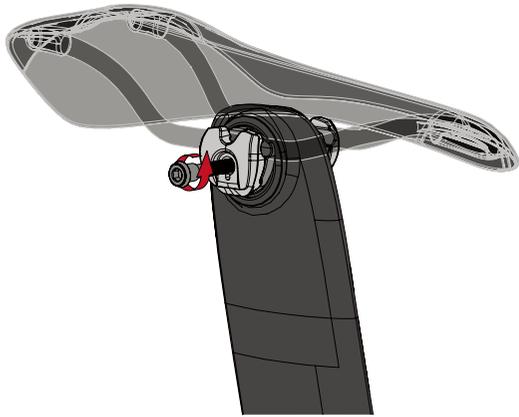
Di2シートポストケーブルをシートチューブからボトムブラケット（内部ポート）まで配線します。Shimanoの指示書に従って、Shimano Di2ジャンクションBに接続します。



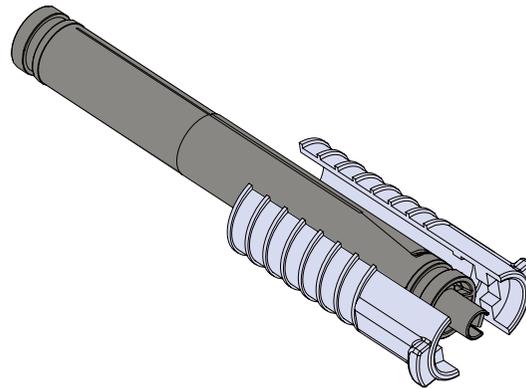
### 1-2



**1-3** セットバックとサドル角度を希望の位置に調整します。M6サドルクランプボルトを**12Nm**で締めます。



**1-4**

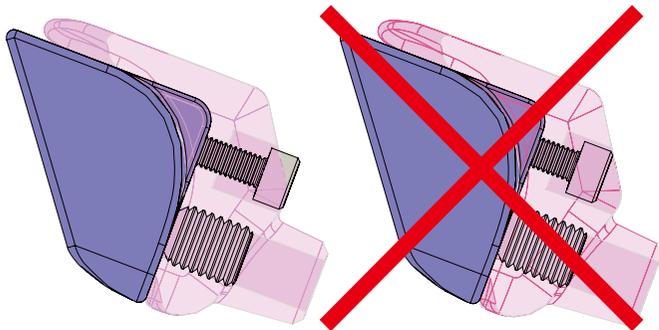


バッテリーホルダーをDi2バッテリーの周りに配置します。オスのシェル  
の溝は、メスのバッテリーの溝と一致する必要があります。

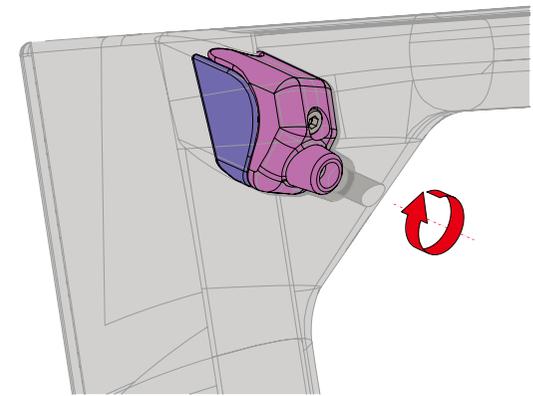
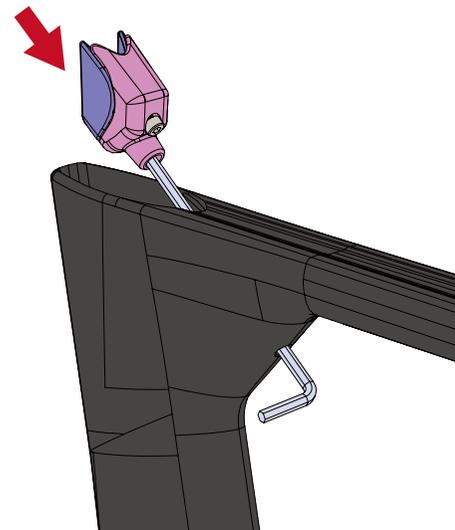
**1-5** バッテリーをシートポストに挿入します。



**1-6** 組み付ける前に、図のようにウェッジを調整する必要があります。M4ボルトはウェッジ部品をまとめるだけで、シートポストの締め付けには関与しないことに注意してください。



**1-7**

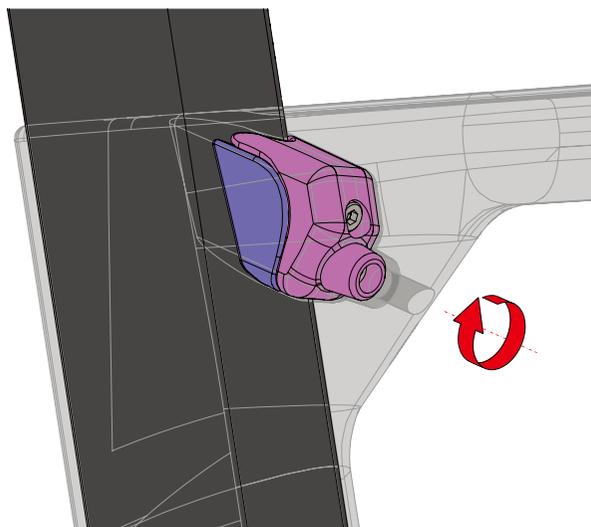


4mm六角レンチをトップチューブの下の穴から通し、シートポストウェッジを所定の位置に導くために使用します。

## 1-8

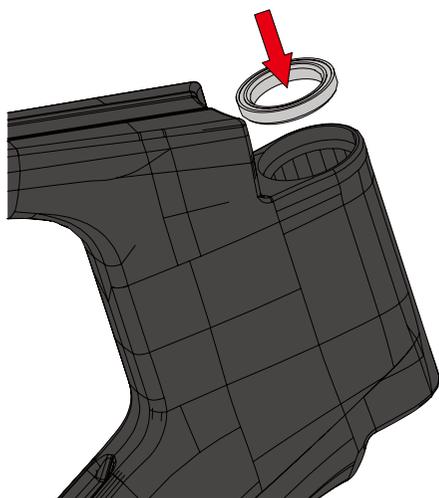
インストールコンパウンドをシートチューブの内側に塗布します。Di2ケーブルをバッテリーに接続します。シートポストをフレームにご希望の高さまで挿入します。

**注:**Factorフレームセットには、90mm以上シートポストを挿入する必要があります。最小挿入はシートポストに明確に印されています。最小挿入を行わないと、シートポストまたはフレームが損傷し、重傷または死亡に至る可能性があります。

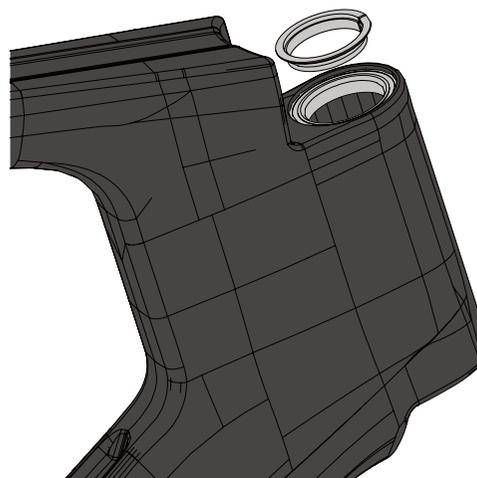


## 2-1 フォーク、ステム、ヘッドセットの取り付け

上部ヘッドセットのベアリングに軽くグリスを塗ってから、上部ヘッドセットカップに取り付けます。

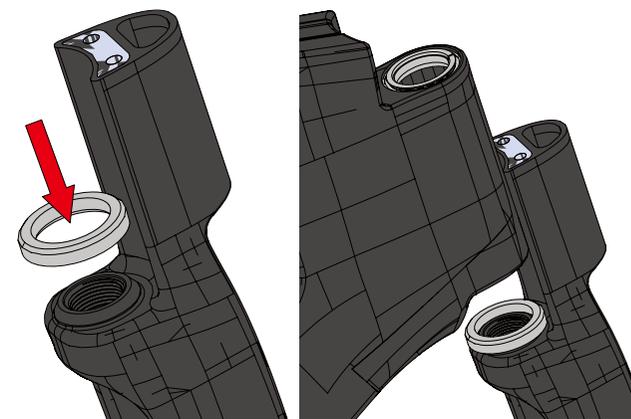


## 2-2

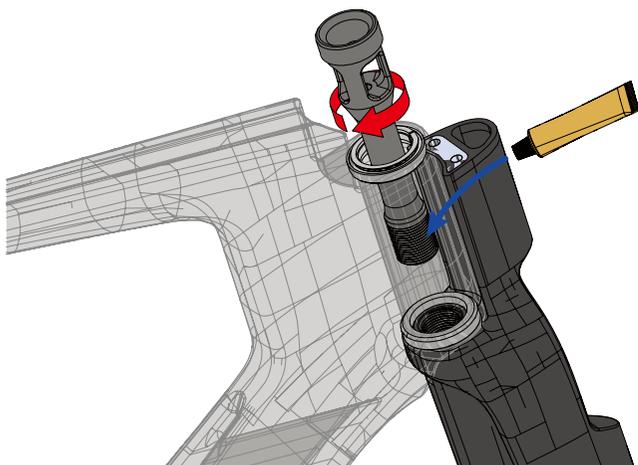


軽くグリスを塗り、ヘッドセットのコンプレッションリングを取り付けます。

## 2-3 下部ヘッドセットのベアリングに軽くグリスを塗り、フォーククラウンレースに置きます。

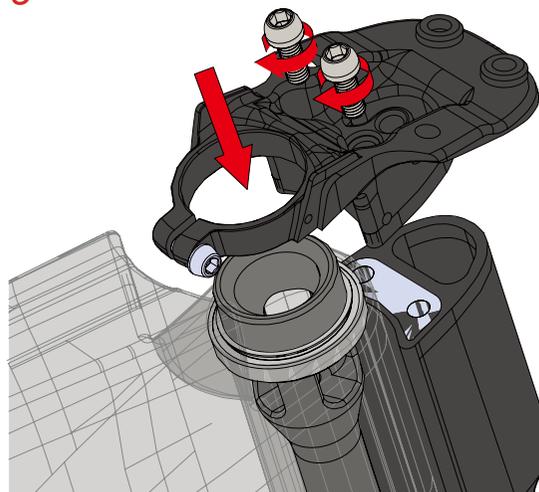


2-4



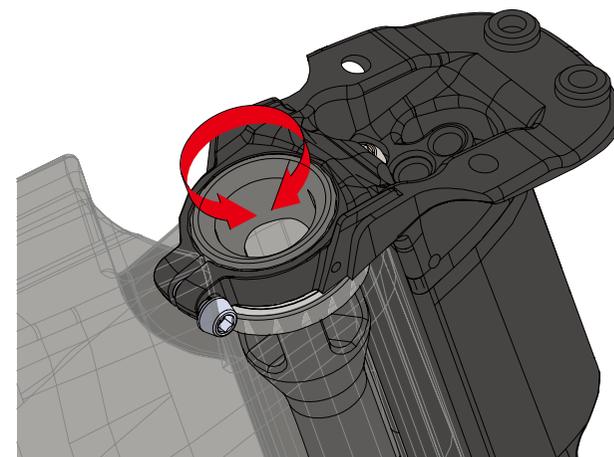
軽くグリスを塗り、ステアラーロードを取り付け、ベアリングの遊びがなくなるまで締めますが、ヘッドセットは自由に回転します。

2-5



ステムを取り付け、M6x20Lボルトを**10Nm**で締めます。

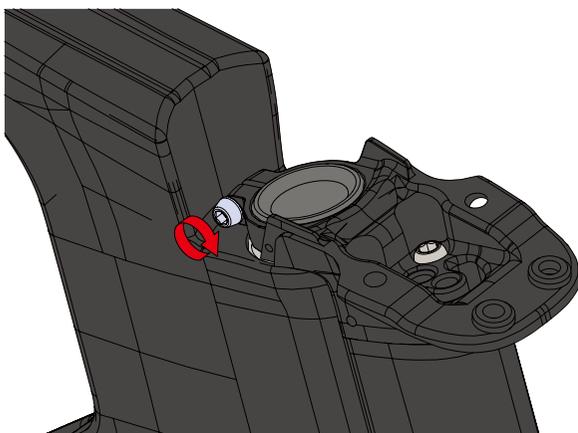
2-6



ステムの取り付け中にベアリングの微調整が変更された可能性があるため、ヘッドセットの調整を確認してください。

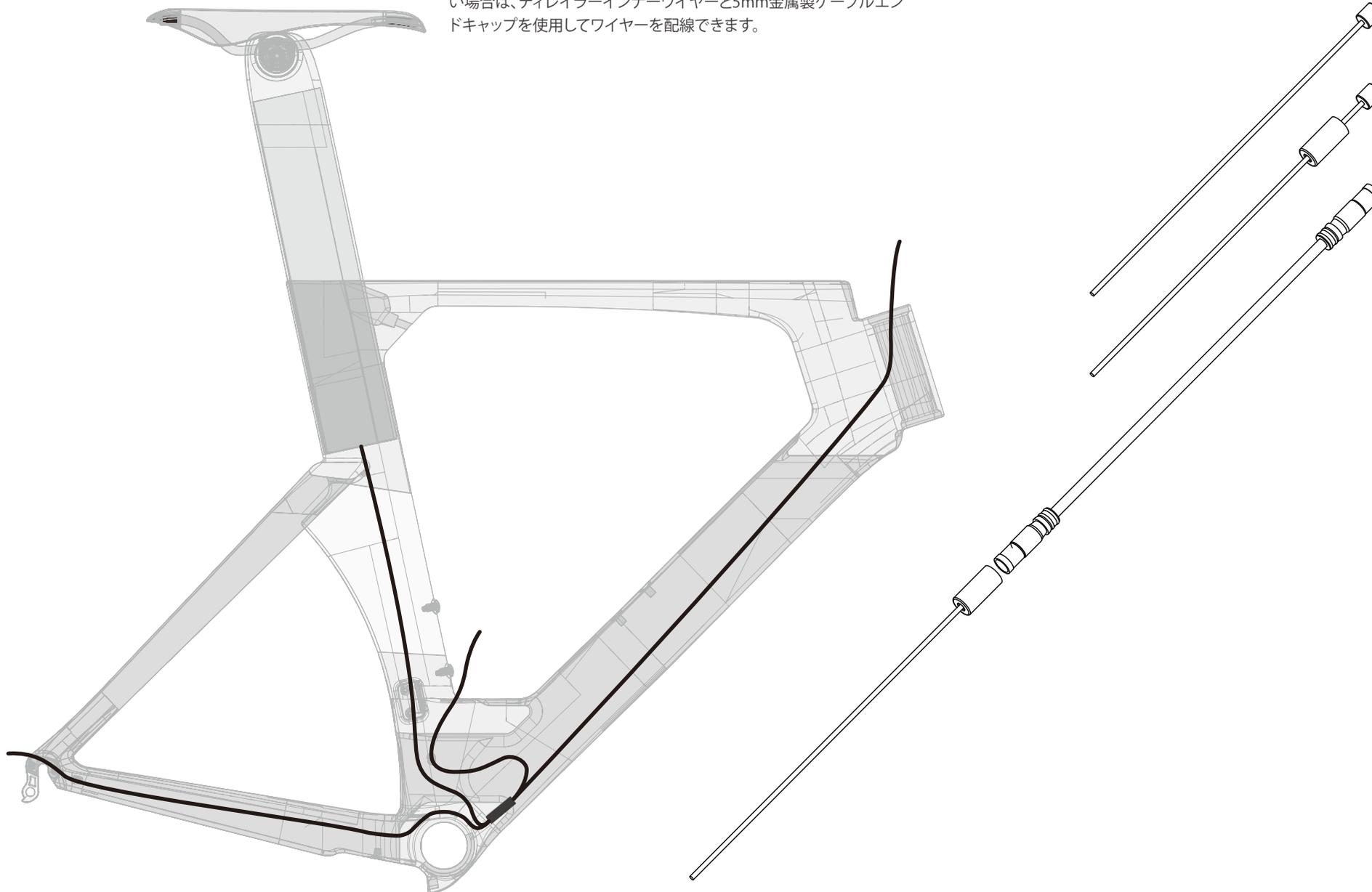
2-7

M5x16Lボルトを**6Nm**で締めて、ヘッドセットの調整を確保します。

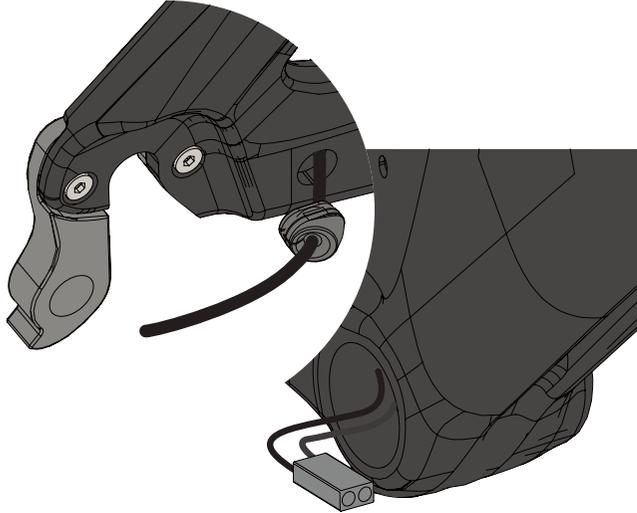


### 3-1 Di2ケーブル配線の全体図

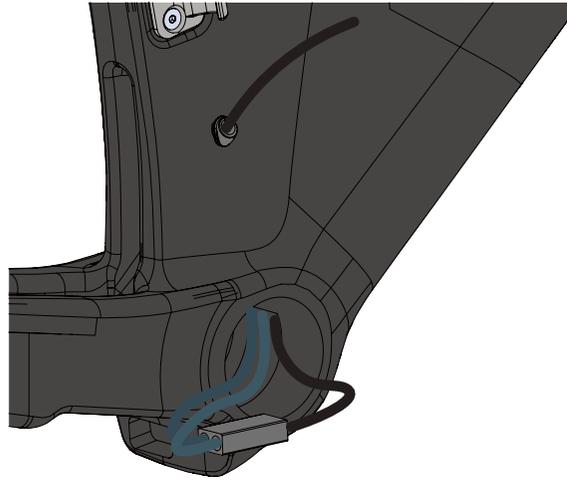
Park Toolは、ケーブルを簡単に配線できるようにする優れた内部ケーブル配線キット (Park Tool IR-1) を提供します。このキットが手に入らない場合は、ディレイラーインナーワイヤーと5mm金属製ケーブルエンドキャップを使用してワイヤーを配線できます。



- 3-2** リアディレイラーDi2ケーブルをチェーンステーに通します。  
Di2ケーブルグロメットを取り付けます。  
Di2ジャンクションBに接続します。



- 3-3** フロントディレイラーDi2ケーブルをシートチューブの穴から  
ボトムブラケットの出口窓まで配線します。Di2ジャンクションB  
に接続します。

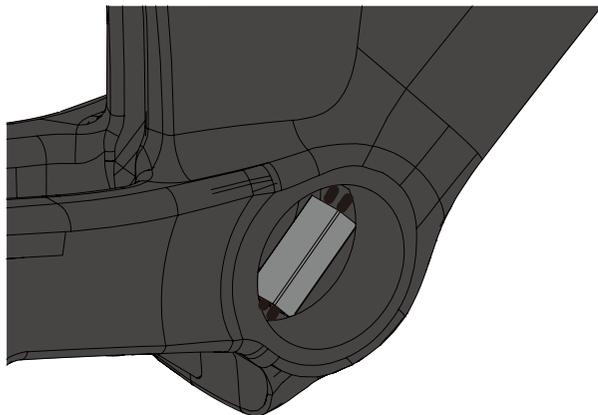


- 3-4**



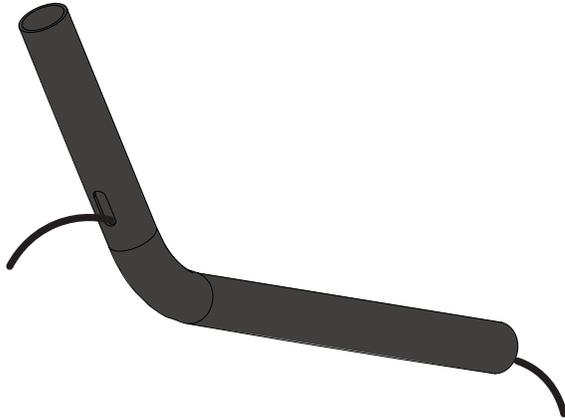
Di2ケーブルをジャンクションAからジャンクションBへ(写真のように)ダウンチューブを通してボトムブラケットシェル<sup>①</sup>の出口窓まで配線します。

- 3-5** ジャンクションBとすべてのケーブルをボトムブラケットシェル  
窓に慎重に挿入します。



### 4-1 エアロバー組み立て

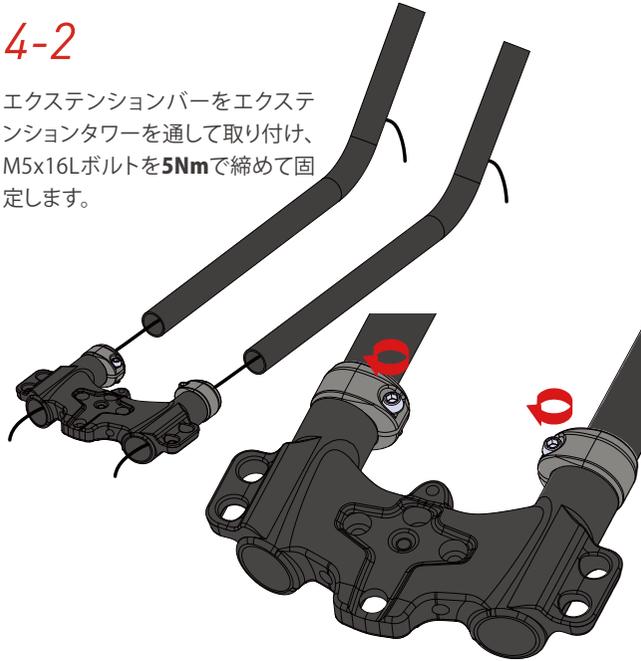
注:エアロバー、ベースバー、シフター、ブレーキレバーを完全に組み立て、アセンブリをステムに単一のユニットとして取り付ける前に、すべてのケーブルを配線する方がはるかに簡単です。



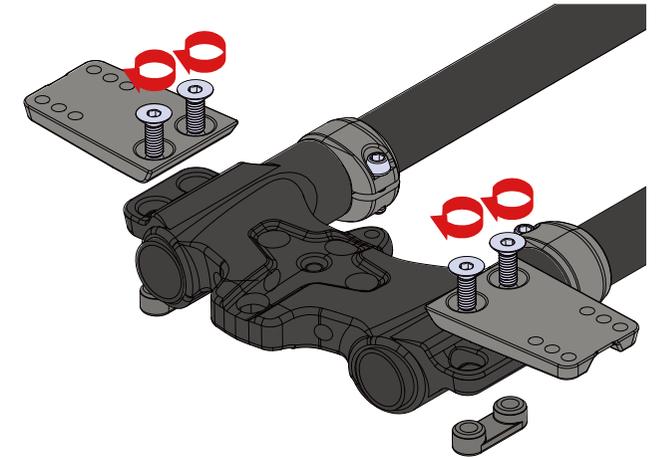
Di2ケーブルをエクステンションバーに通し、シフターを取り付けます。

### 4-2

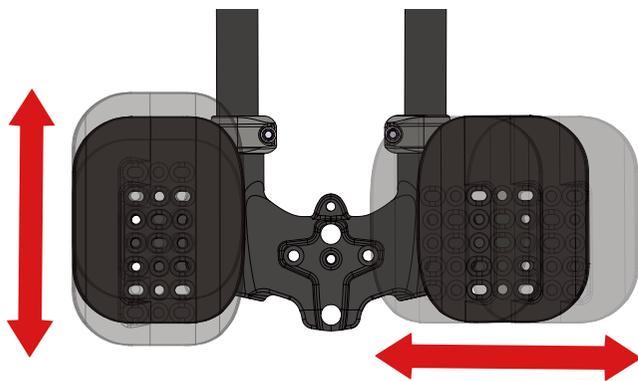
エクステンションバーをエクステンションタワーを通して取り付け、M5x16Lボルトを5Nmで締めて固定します。



### 4-3 アームレストプレートを取り付け、M6x16Lボルトを6Nmで締めて固定します。

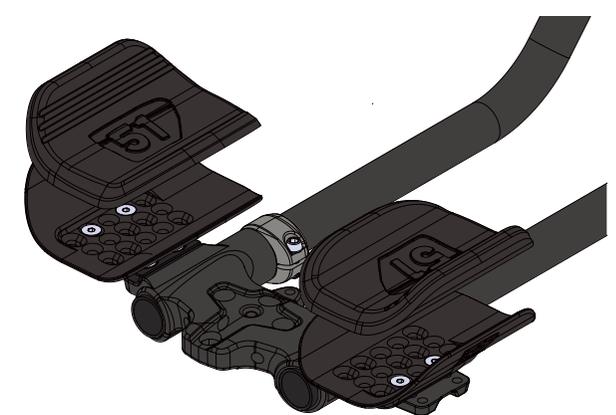


### 4-4



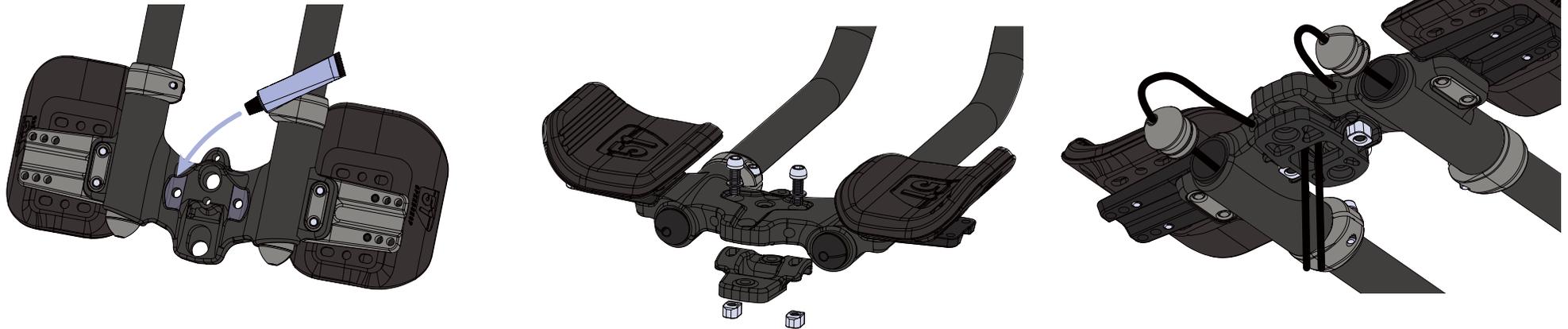
お好きなアームレストカップの位置を選択し、M5x12Lボルトを4Nmで締めて固定します。

### 4-5



アームレストパッドを取り付ける。

## 4-6



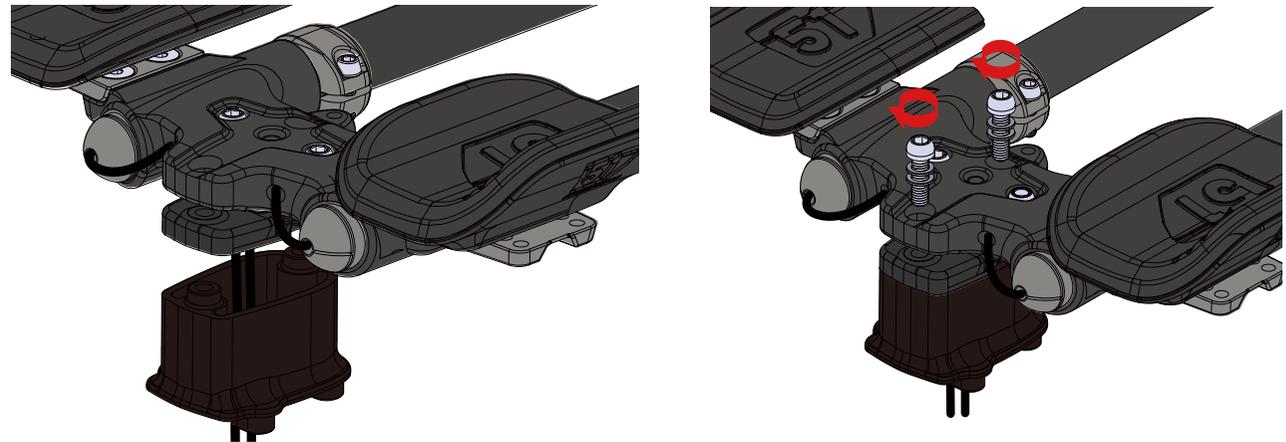
エクステンションシフターDi2ケーブルをエクステンションタワーに通します。

## 4-7

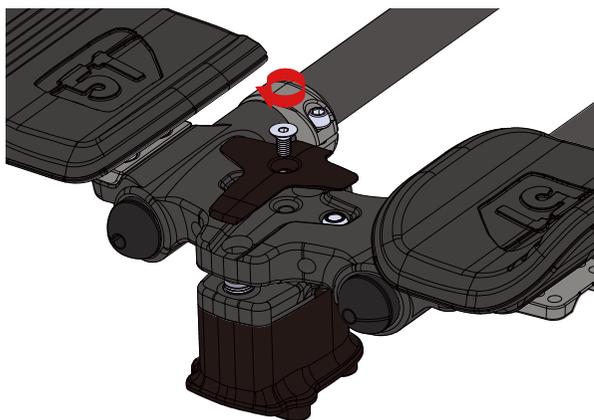
お好きなベースプレートの高さでスペーサーを選択します。エクステンションタワーをトッププレートに取り付け、M6ボルトを**8Nm**で締めます。以下の表を使用して、正しいボルト長を決定します。

スペーサー	ボルト+1mm平ワッシャー
0	20
10	30
20	40
30*	20
30* + 10 = 40	30
30* + 20 = 50	40
30* + 30 = 60	50

\*30mmタワーベースプレート



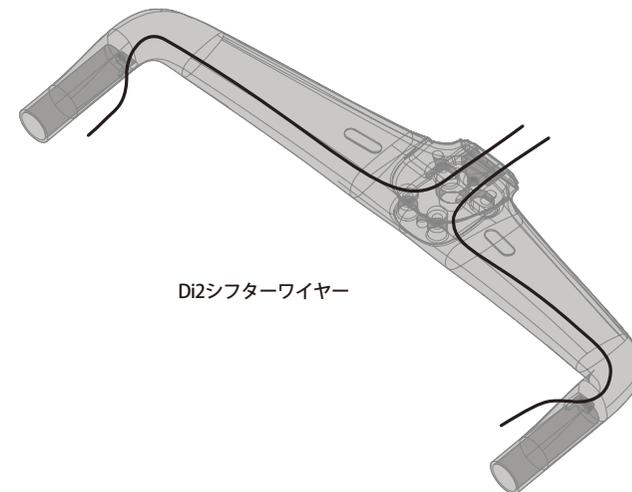
## 4-8



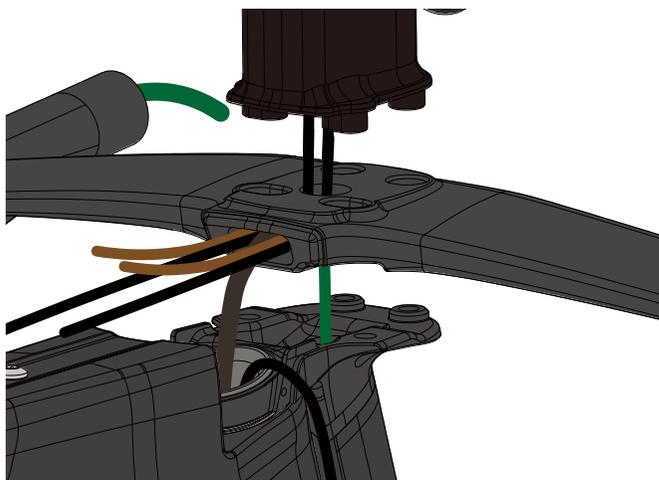
前後のブレーキケーブルハウジングをベースバーに通します。

## 4-9

Di2ケーブルをベースバーに通し、ブレーキ/シフトレバーを取り付けます。

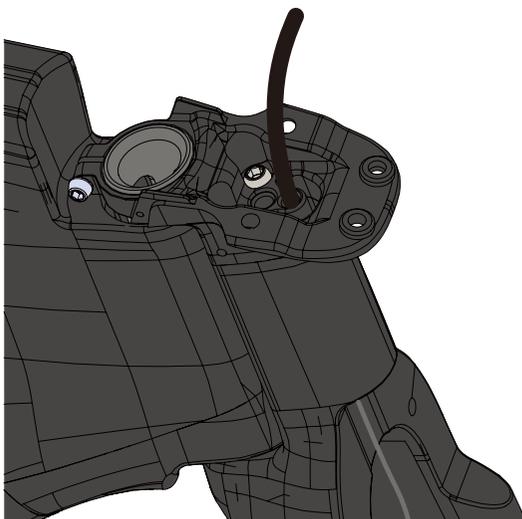


## 4-10

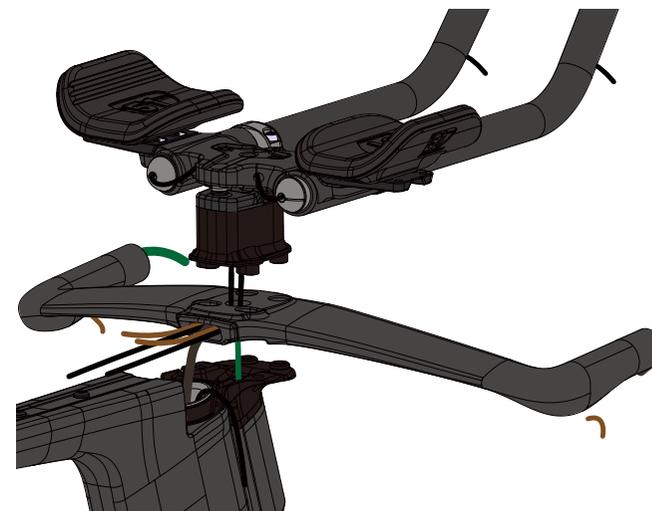


エクステンションシフターDi2ケーブルをベースバーに通します。

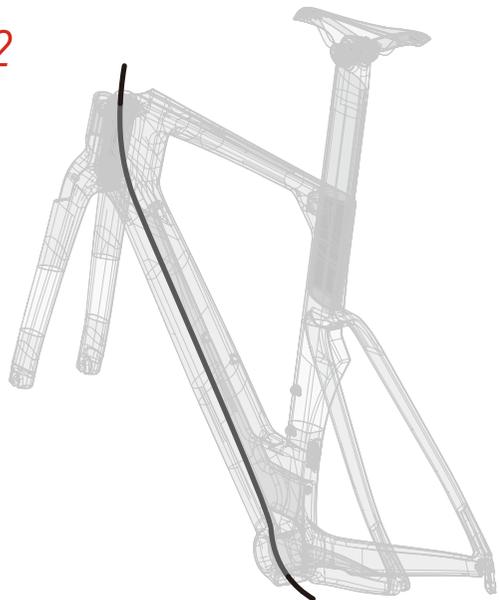
ハンドルバーアセンブリをステムに慎重に動かしながら、フロントブレーキケーブルをステムケーブルストップに通します。



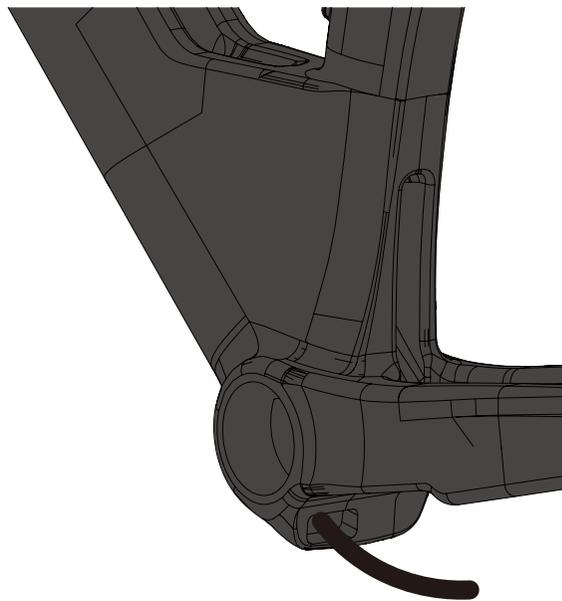
## 4-11



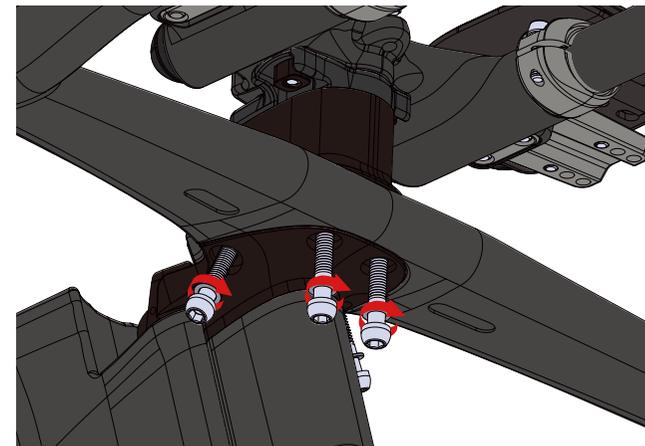
## 4-12



写真のように、リアブレーキケーブルをダウンチューブに通します。

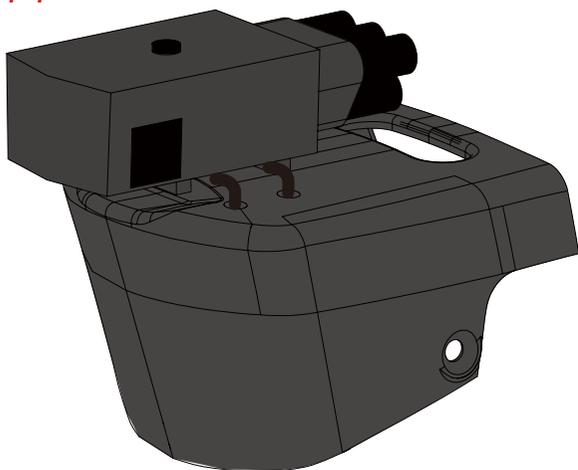


## 4-13



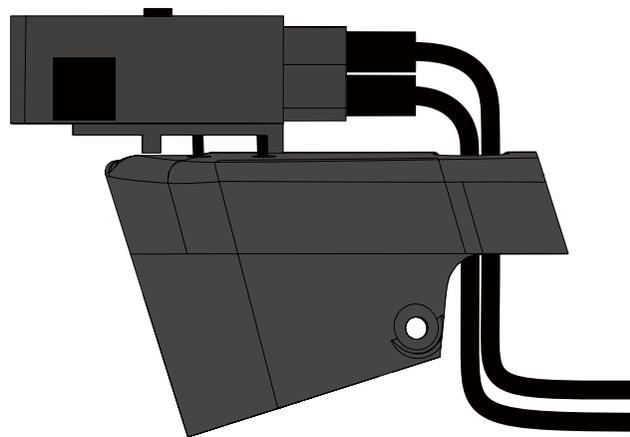
M6x25Lボルトを**8Nm**で締めて、ハンドルバーをステムに固定します。

## 4-14

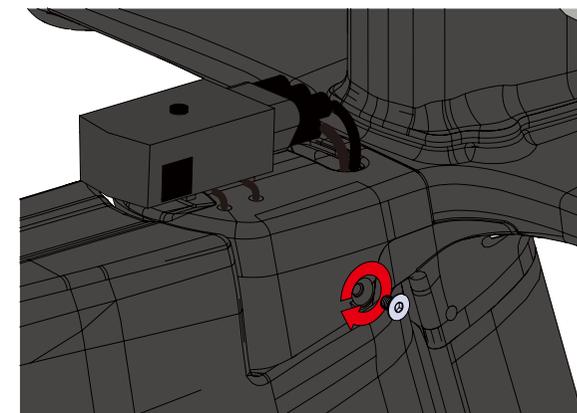


写真のようにケーブルタイを使用して、ジャンクションAをステムカバーに固定します。

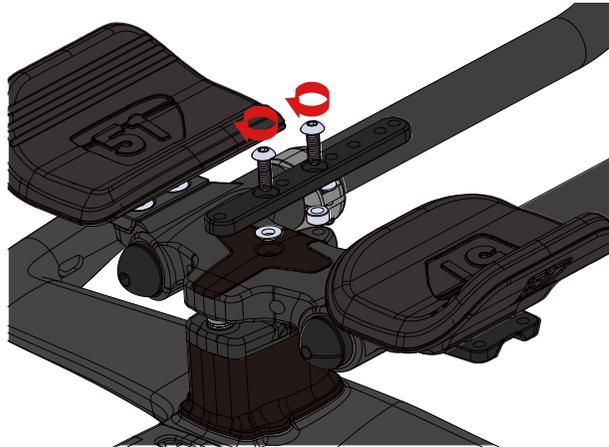
## 4-15



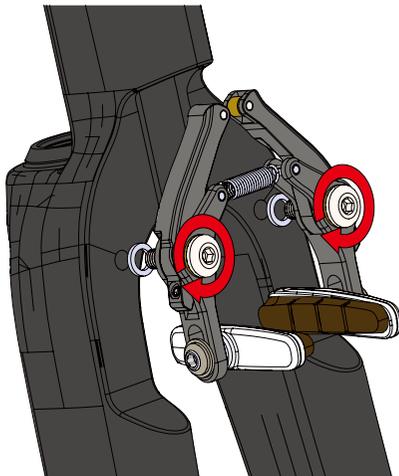
## 4-16



## 4-17



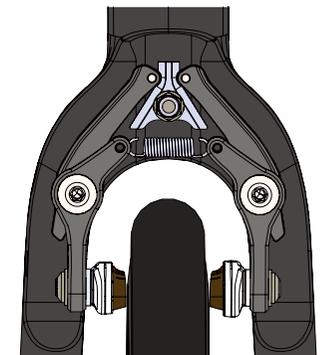
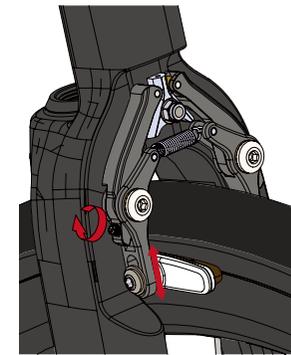
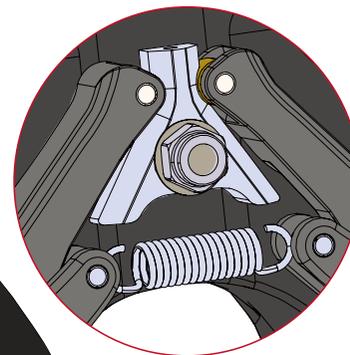
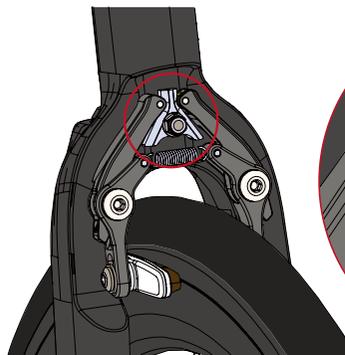
## 5-1 フロントブレーキの取付け



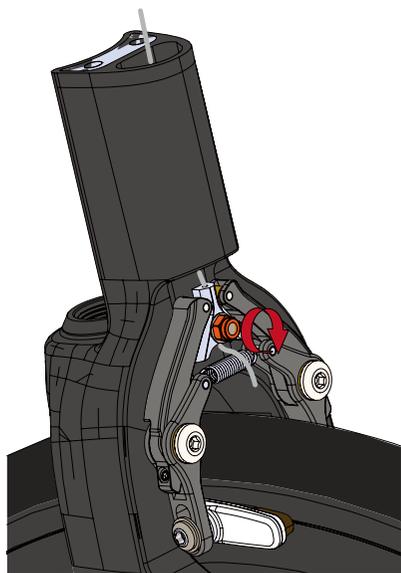
フォークとブレーキマウントの間に付属の平ワッシャーを配置するように注意しながら、M6ボルトを使用してフロントブレーキを取り付けます。

## 5-2

ブレーキウェッジを取り付けます。グラブネジを使用して、ブレーキパッドがリムから2~3 mmになるまで各ブレーキアームを調整します。写真のように、ウェッジがローラーの間に配置されていることが非常に重要です。ウェッジを高く配置しすぎると、ブレーキアームがブレーキカバーに当たり、予期しないブレーキ力の損失が発生する恐れがあります。

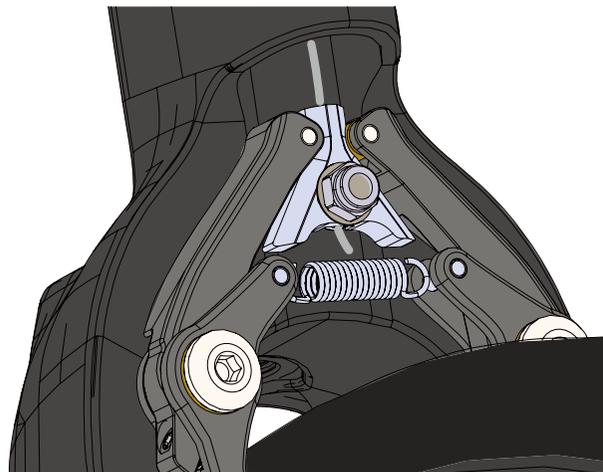


5-3



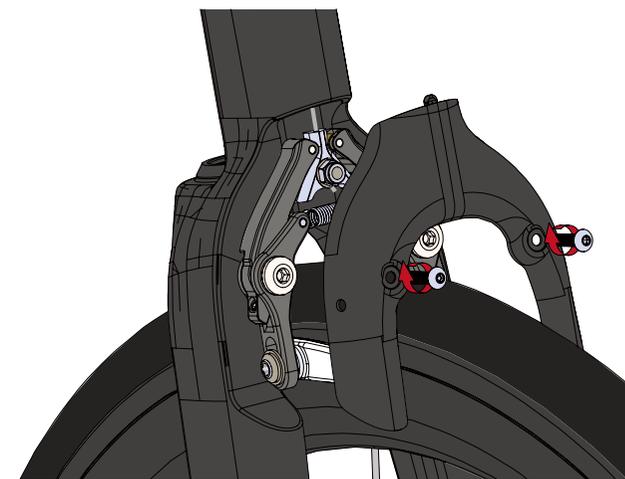
ブレーキインナーワイヤーをウェッジに通し、ウェッジの位置を変更しないように注意しながら**6~7Nm**で締めます。

5-4



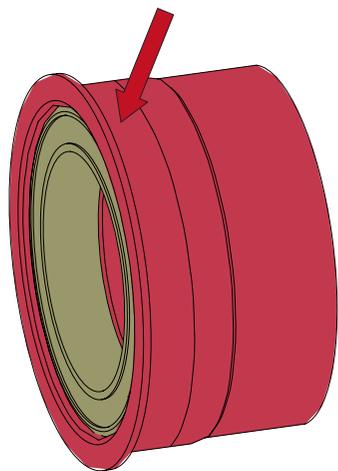
ブレーキインナーワイヤーをブレーキスプリングに接触しないように十分短くカットします。

5-5



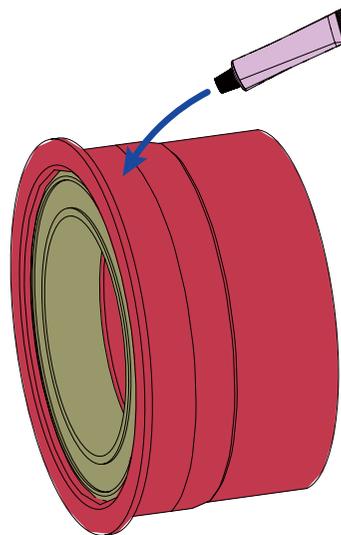
M4x10ボルトを**2Nm**で締めて、ブレーキカバーを取り付けます。

6-1 ボトムブラケット



フレームのボトムブラケット内側とボトムブラケットカップをイソプロピルアルコールで拭いてきれいにします。

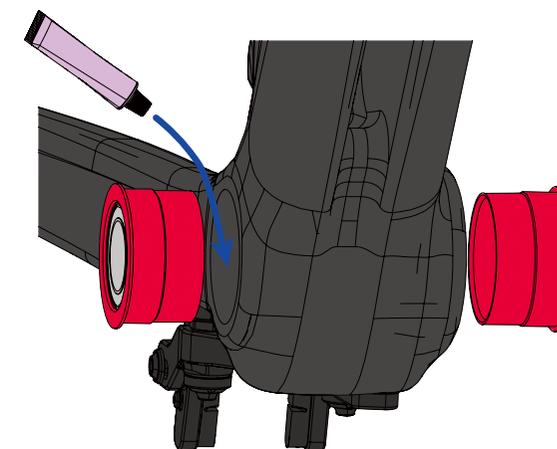
6-2



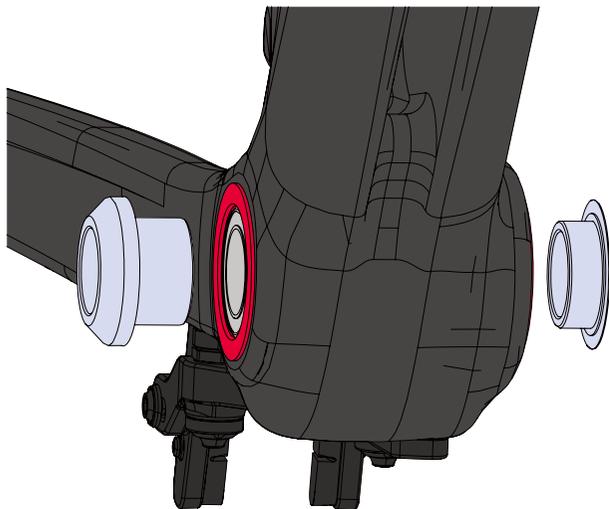
両側のボトムブラケットカップの溝にLoctite641を塗布します。

6-3

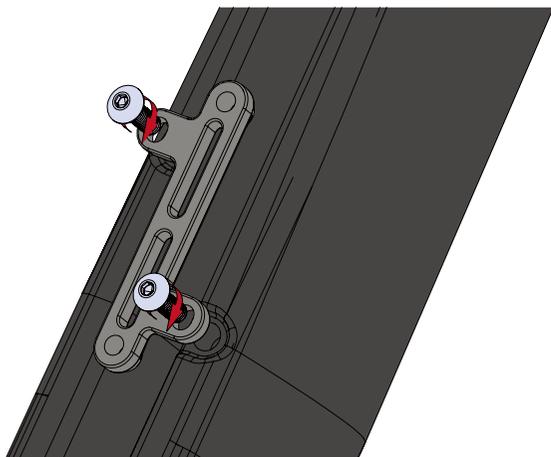
フレームボトムブラケットシェルの内側にLoctite 641を塗布し、Enduro BearingのBRT-002ベアリングプレスを使用して、カップをフレームに取り付けます。



**6-4** 24または22mm軸のクランクを使用する場合は、付属の Wheels MFG BBrightアダプターを取り付けます。

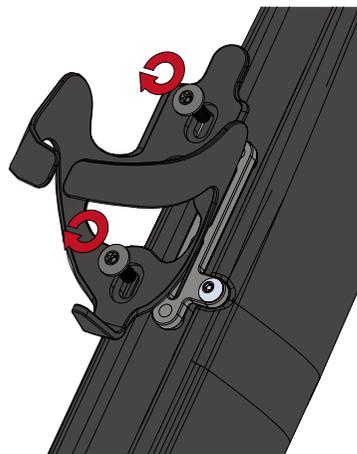


**7-1** ボトルケージ



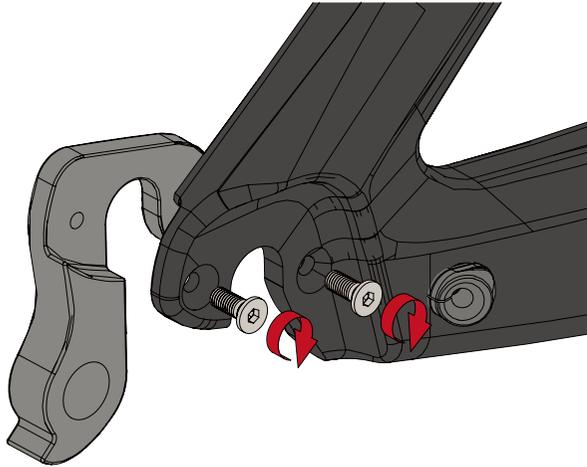
ダウンチューブケージブリッジを取り付け、M5トルクスヘッドボルトを **2Nm**で締めます。

**7-2**



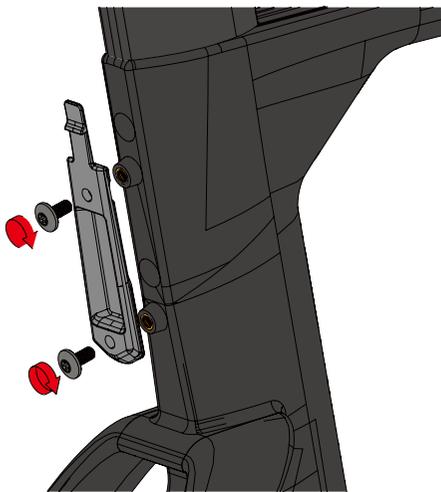
ケージを取り付け、M5トルクスヘッドボルトを**2Nm**に締めます。

## 8-1 リアドロップアウト



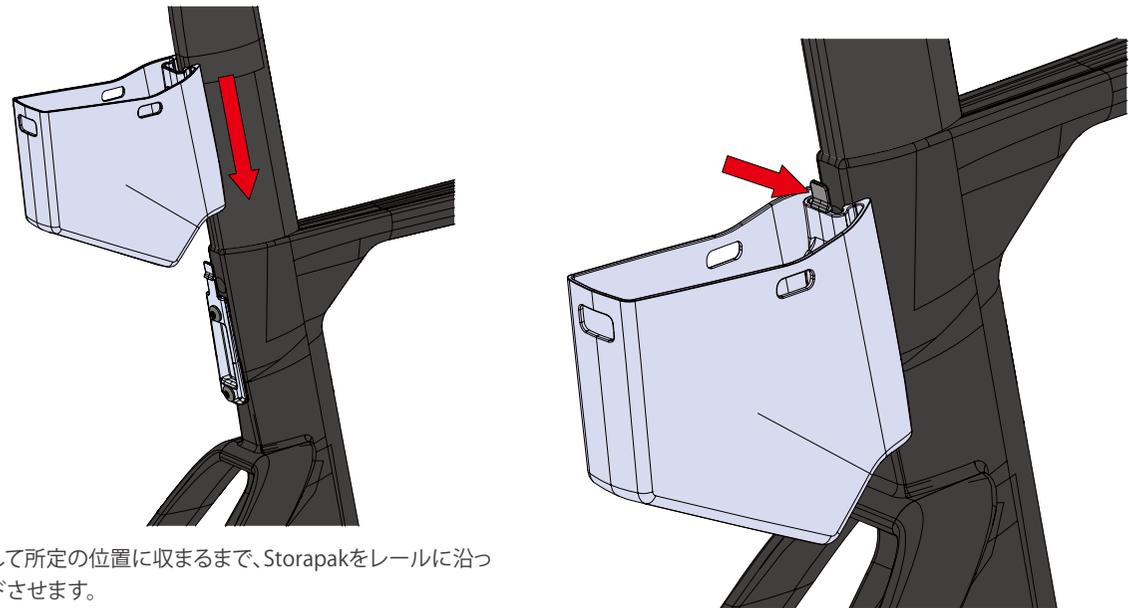
ドロップアウト交換の場合は、ボルトのネジ山にLoctite 243を塗布し、**1Nm**で締めます。

## 9-1 ストーラパック



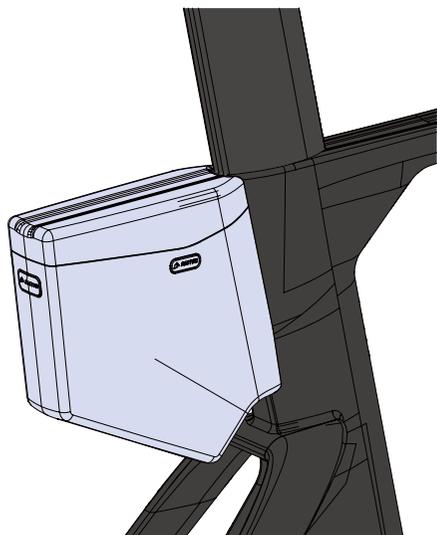
付属のM5トルクスヘッドボルトを**2Nm**で締めて、リアStorapakレールをシートチューブに取り付けます。

## 9-2



カチッと音がして所定の位置に収まるまで、Storapakをレールに沿って下にスライドさせます。

## 9-3



各タブを対応する穴に慎重に掛けがねをかけて、Storapakカバーを取り付けます。

